



横浜市立恩田小学校 学校だより 2月号

発行 平成31年1月31日



1.01の法則 ～こつこつ努力すれば～

校長 古屋 澄人

神奈川県立相模原高等学校 野球部監督 佐相 眞澄氏の講演を聞く機会がありました。佐相先生は平成24年に同校に着任し、硬式野球部の監督として指導にあたっています。その後、県立高校として群雄割拠する神奈川県の高豪私立高校を相手に「束になって打ち勝つ！」を目標に、平成30年の夏の神奈川大会でベスト8まで勝ち進んだことは記憶に新しいところです。私事ですが、かつて神奈川県で甲子園を目指した（一応ですが…）元高校球児として興味深く講演を聞きました。

その佐相先生が大切にしている指導方法として印象に残ったことは、

- バッティング理論に裏付けられた、個の力をどう高めていくかをみとって個に応じた指導・アドバイスをする。
- 指導の中で、成功体験をできる限り体感させる。練習は成功体験の場であること。
- やらされ感をなくし、主体性を育てるために目標（めあて）をグラウンドに持ち込む。
- 基本の形を身に付けること。「守・破・離」を大切にする。基本が身に付いていることは、体格・体力向上と共にスキルアップにつながる。

この指導方法は日々の子どもたちへの指導へもつながります。子どもたちの一人ひとりの個性をみとり、PDCAサイクルに基づいた指導をしていきたいと感じました。「束になって」とは、同方向の指導者・選手・保護者・OB会・学校・地域が6本の矢となって挑むとのこと。恩田小学校でも、学校・家庭・地域が「3本の矢」となって恩田小学校の教育を支えていただければと思います。

最後に佐相先生がグラウンドに掲げていた『1.01の法則』を紹介します。

$1.01^{365} = 37.8$ 「こつこつ努力すれば、やがて大きな力となる」

$0.99^{365} = 0.33$ 「少しずつさぼれば、やがて力はなくなる」

1月21日に「まちとともに歩む学校づくり懇話会」を開催いたしました。懇話会委員の皆様には、ご多用中にもかかわらずご来校いただきありがとうございました。今年度の学校教育活動の成果と課題について説明いたしました。子どもたちは地域行事を含め地域の皆様にたくさんお世話になっていることを改めて感じました。

第2回 学校説明会を開催します 2月12日（火） 15:30～ 図書室にて

今年度の教育活動を振り返るとともに新しい学校教育目標、保護者の皆様からいただいた学校評価についてご説明いたします。また、各学年の取組を各学年担当から報告いたします。是非、お時間にご都合をつけていただき、多くの皆様のご出席をお待ちしております。